



平成18年度 大学コンソーシアムやまがた事業報告書

平成18年度は、平成16年度からの2年間の実績を踏まえ、より一層充実したコンソーシアムとして、教育連携（合同説明会、単位互換）、地域活動（学生活動、市民向けサービスの提供）、教職員の交流・連携、高大連携、広報等の各種事業を展開するとともに、新たに学術情報部会を設置し、学術情報発信等の図書館連携事業をスタートし、コンソーシアムのより一層の連携強化を図るとともに、活動の普及・浸透を図った。

教育連携 教育連携部会担当

1 学生募集の共同化に関する事業

- (1) 大学等合同説明会の開催 宮城県の高校生・保護者対象
 - ・仙台市：5/21(日) せんだいメディアテーク/各大学の相談ブース (114名参加)
- (2) 山形県大学ガイダンスセミナーの開催 高等学校生徒・保護者対象
 - ※ 大学入試センターとの共同事業
 - 講演会、模擬授業、進学相談コーナー（教職員、在学生）、ハートシステム体験コーナー
 - ・酒田市：8/18(金) 東北公益文科大学キャンパス (28名参加)
 - ・山形市：8/19(土) 山形大学小白川キャンパス (45名参加)

2 単位互換に関する事業

- (1) 単位互換の推進
 - ① 単位互換実施体制・環境の整備充実
 - ・単位互換パンフ作成、利用状況：23人、38科目
 - ② 先進地調査：首都圏西部大学単位互換協定会の取組（国士舘大学へ4名）
- (2) eラーニングの推進
 - ① eラーニング実務担当者研修会、eラーニング担当教員研修会
 - ・2/16(金) 山形大学で研修会・説明会を実施
 - ・先進地調査：F-Campus の取組（早稲田大学、岐阜大学へ4名）
 - ② eラーニング実施体制・環境の整備充実
 - ・東北芸術工科大学、保健医療大学に設備整備、山形大学から5科目試験配信

地域活動 地域活動部会担当

1 学生活動に関する事業

- (1) 地域づくりセミナー「夏の合宿セミナー」
 - ・学生が地域活性化の可能性について実践的に学ぶセミナー
 - ・8/23(水)～25(金)「夏のやまがた学校 in もがみ」（鮭川村、戸沢村、大蔵村）
(学生21名、教職員7名、地元の方9名、計37名参加)
- (2) 学生交流・連携活動支援
 - ・コンソーシアム学生スタッフ（ゆうキャンパス学生組）による「やまがたを元気にしよう！」の企画実施支援（学生の力によって、地域の賑わい創出や地域住民との交流を図り、地域活性化を図るため、学生が中心となり独自に企画・実施する事業を支援）

①学生企画交流合宿

- ・大学間の学生の交流を図る。また、学生企画について話し合う。
- ・「ゆうキャンパス学生企画交流合宿 2007 in 蔵王」
3/26(月)～27(火) 蔵王温泉エコーホテル(学生26名、教職員4名、計30名参加)
放送大学山形学習センター、山形短期大学、東北芸術工科大学を見学

②学生企画委員会

- ・コンソーシアム学生スタッフが中心となり独自に企画するための組織を支援
- ・2/13(火) 東北公益文科大学で開催(8名参加、学生企画交流合宿について)
- ・3/27(火) 蔵王温泉エコーホテルで開催(26名参加、学生企画交流合宿について)

③大学間の学生活動に対する支援

- ・コンソーシアム機関の学生間の交流を促進し地域活性化を図るため、2機関以上の学生が連携して行う事業で、内容的に優れた活動を選定し支援
- ・募集したが応募がなかった。

(3) 学生活動先進地調査

- ・1/25(木)～26(金) 学生によるホームページ管理等の取組
(関西学院大学・地域連携センターへ2名)

2 市民向けサービス提供に関する事業

(1) 共同企画による公開講座の開講

- ・公開講演会：3/10(土) 東北芸術工科大学 (139人参加)
テーマ「こどものちから・おとなのかかわり」、講演、パネルディスカッション

図書館の連携 学術情報部会担当

- ・11月に部会新設、部会ホームページ試行版の作成

1 学術情報発信・広報に関する協力

- (1) ※ 機関リポジトリによる学術情報発信のサポート
県内の大学等で生産される学術情報を一元的に蓄積し、山形の地から全世界へ直接情報発信を行うことを目的にした、機関リポジトリ(「学術成果発信システムやまがた」)構築事業。
- (2) 各図書館の広報誌等の交換、設置
- (3) ※ 各機関発行の紀要等の電子化のサポート

2 利用者サービスに関する協力

- (1) 学生、教職員、市民に対するサービス面での協力
- (2) 「ゆとり都OPAC」との連携による地域貢献

3 各大学図書館職員の連携

- (1) 情報交換、情報流通
- (2) 図書館職員向け研修会への相互参加

教職員の交流・連携 総務運営委員会担当

1 教職員交流・連携に関する事業

- ・地域活動・学生活動に関する講演会・シンポジウム (19年度に繰り延べ)

2 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムへの参加

- ・12/9(土)～10(日) 第3回全国フォーラム(八王子市・中央大学)へ10名参加

- ・シンポジウム「テーマ：大学の経営革命と大学連携」に本コンソーシアム会長（山形大学仙道学長）がパネリストとして、総務運営委員長（山形大学中村先生）が第5分科会「コンソーシアムの組織運営」の報告者として、それぞれ要請があり参加した。

3 他コンソーシアムとの交流

- ・3/26(月)、函館市高等教育機関連携推進協議会主催の「高等教育機関連携・FD研修会」で、仙道会長が招待講演
- ・3月に、大学コンソーシアムあきた、大学コンソーシアム石川から視察のため来訪

高大連携 総務運営委員会担当

1 高大連携に関する事業

(1) 山形県大学ガイダンスセミナーの開催 . . . 高校教員等対象

※ 大学入試センターとの共同事業

- ・高大連携フォーラム「やまがた高大連携の未来を考える」

10月19日(木) 山形テルサ(山形市)

特別講演、パネルディスカッション、ガイダンスカフェ

(高校関係者23名、大学関係者32名、ほか5名、計60名参加)

(2) 高大連携事業の先進地視察調査

- ・大学コンソーシアム京都主催の「高大連携教育フォーラム」へ3名参加

(3) 高校生向け理工系キャンペーン事業(山形県からの委託事業)

- ・理工系分野の人材育成の観点から、高校生等(特に女子高生)の理工系への関心・理解を高め、理工系分野への進路選択を支援する。

①セミナー「女性科学者からのメッセージ」

女性科学者2名の講演、講師と参加者による懇談会

- ・米沢市：11/18(土) 伝国の杜・置賜文化ホール (65名参加)

- ・新庄市：11/19(日) 最上広域交流センターゆめりあ (49名参加)

- ・山形市：11/21(火) 霞城セントラル (103名参加)

②セミナー合宿「理工系にチャレンジ！」

講演3題、研究事例紹介、体験実習、大学院学生との懇談

- ・1/5(金)～7(日) 米沢市：山形大学工学部、ホテルベネックス (28名参加)

広報 総務運営委員会担当

1 広報に関する事業

(1) 共同ホームページ管理・充実 . . . 管理運営、新着情報紹介 等

- ・管理委託内容の変更

(2) 活動拠点充実 . . . 情報提供・広報コーナーの拡充 (実施せず)

(3) パンフレット . . . 改訂版作成

- ・500部増刷、改訂版は次年度へ繰り越し

(4) 広報誌 . . . 取り組み事業の紹介・報告、PR

- ・「ゆうキャンパス・プレス」第1号、2500部発行

※ ①大学入試センターとの共同事業、②図書館の連携の機関リポジトリに係る経費は、大学コンソーシアムやまがたの収支とは別会計となるものである。